

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則

本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

## 2 競技場の使用について

本競技場は全天候舗装であるので、競技規則139条を適用する。したがって、スパイクのピンは11本以内であり、長さは9mm(走高跳は12mm)を超えてはならない。また、ニードルピンの使用は不可とする。

## 3 開・閉開式について

開・閉開式は行わない。放送により開会宣言並びに競技上の注意を行う。

## 4 練習について

競技が始まるまではトラックでの練習は認めるが、競技開始後は競技場の外で行うこと。

100m競技中バックストレートを開放、ハードル練習を許可する。

また、本競技場並びに公園内での投擲練習は、試技前の公式練習を除き、一切禁止とする。

## 5 招集について

(1)招集は、トラック種目は競技開始時刻の15分前までに、フィールド種目は競技開始時刻の20分前までに、スタート地点、または、競技地点に集合し、係の点呼とユニフォーム、ナンバーカード、競技用靴の確認を受け、指示を待つこと。

(2)招集は現地にて本人が受けること。ただし、同一時間に他の種目と兼ねて出場している者は、代理人を認める。その場合は、競技者係にその旨を申し出ること。

(3)リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の1時間前までに、競技者係に提出すること。

また、リレーの招集は第1走者のスタート地点で行う。

(4)トラック種目は、招集後、腰ゼッケンを受け取り、右腰に付ける。

また、競技終了後は、回収係に手渡すこと。

## 6 競技について

(1)すべてのトラック競技は写真判定で行う。

(2)スタートについては、1回目に不正スタートをした競技者を失格とする。

小中学生においては、2回目に不正スタートをした競技者を失格とする。

(3)靴底の厚さは、以下のとおりとする。(小学生については対象外とする)

①800m未満のトラック種目、フィールド種目 → 20mm以内

②800m以上のトラック種目 → 25mm以内

(4)フィールド種目の試技回数は3回までとする。

また、競技開始の30分前よりピットを開放するので、役員の指示に従って練習する。

(5)走高跳のバーのあげ方は、以下のとおりとする。

中学男子 練習:1m20cm 競技:1m25cm-1m30cm-1m35cm-1m40cm-

中学女子 練習:1m10cm 競技:1m15cm-1m20cm-1m25cm-1m30cm-

一般女子 審判主任との協議により決める。

(6)中学生男子砲丸投げは、1年生が4kg砲丸、2年生が5kg砲丸を使用する。

## 7 表彰について

(1)第1位～第3位には賞状とメダルを授与する。

(2)表彰式は行わないので、競技終了後、本部にて賞状とメダルを受け取る。

## 8 災害時の対応

地震や雷雨、竜巻等が発生した場合は、役員の指示に従い、身の安全を確保する。

地震 → トラック内の芝生 雷雨・竜巻 → メインスタンド下

## 9 その他

(1)競技中の傷病・事故等は、会場で行う応急手当、主催者側で加入するスポーツ傷害保険で対応できる範囲までとし、他の一切の責任は負わない。

(2)応援はスタンドで行い、競技場内には競技者・役員以外の立ち入りを禁止する。

(3)更衣については、男女共にスタンド下の更衣室を使用してよい。

(4)盗難防止には各自注意する。主催者側で責任は一切負わない。

(5)本競技場には、ゴミ箱が設置されていないので、各自ゴミは持ち帰ること。